～ 埼玉県教育委員会からのおねがい ～

＜ 児童生徒のみなさんへ ＞

「障害があっても障害がなくてもすごしやすい学校」について、

みなさんの考えを教えてください。

私たち埼玉県教育委員会は、特別な手助けなどが必要な児童生徒への教育の目標や取組を決める「次期埼玉県特別支援教育推進計画」をつくるために、みなさんの考えを教えてほしいと思っています。

みなさんが考える「障害があっても障害がなくてもすごしやすい学校」についてのアンケートを行いますので、考えを聞かせてください。

あなたの考えに近い答えに、チェックしてください。いくつえらんでもよいです。また、名前は書かなくてよいです。

- アンケート対象：県内公立小・中・高・特別支援学校の小学４年生から高校生（専攻科含む）までの児童生徒
- アンケート期間：令和６年１１月２５日（月）から１２月８日（日）まで

※このアンケートは令和５年４月にスタートした「こども基本法」により行っています。
必要があれば、回答を関係する機関に伝えることもあります。

質問１

障害があっても障害がなくてもすごしやすい学校とは、どんな学校だと思いますか。

【次からえらんでください。（いくつでもよいです）】

○苦手なことや困っていることに気づいてくれる先生がいる。
○自分のよいところをのばしてくれる先生がいる。
○困っていることについて、解決方法をいっしょに考えてくれる先生がいる。
○苦手なことや困っていることに担任の先生や担任以外の先生、専門家の先生が協力しながら助けてくれる。
○エレベーターやスロープがあってみんなが使いやすい。
○家の近くにあって通いやすかったり、生活に便利であったりする。
○自分につながりのある人（学童保育や放課後等デイサービスの先生、お医者さんなど）が協力しながら助けてくれる。
○その他（自由に書いてください）

質問２

障害があっても障害がなくてもすごしやすい学校で行われるのは、どんな授業や学校行事だと思いますか。

【次からえらんでください。（いくつでもよいです）】

○何に取り組んだらいいか分かりやすく、学んでみたい、やってみたいと思える授業。
○絵や写真を使ったり、形にふれるブロックを使ったりして分かりやすくする授業。
○苦手なことは、パソコンやタブレットなどを使って解決してもよい授業。
○働くことや仕事、自分の将来について学ぶことのできる授業。
○障害のあるひとも、そうでないひともいっしょに学ぶことのできる授業。
○何に取り組んだらいいか分かりやすく、参加してみたいと思える学校行事
○障害のある人も、そうでない人もいっしょに参加できる遠足や運動会などの学校行事。
○その他 (自由に書いてください)

答え方

（① ～②のやり方で答えられます）

1

下のＵＲＬをクリックし、アンケートに答える。

https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=83532

※アンケートが出てこない場合は、「Ctrl キー」をおしながらクリックしてください。

※ＵＲＬをコピーし、アドレスバー

に、はり付けることでもアンケートが出てきます。

2

右にある２次元コードをカメラで読み取り、アンケートに答える。

その他

・学校でないところからでも、アンケートに答えられます。

・保護者の方に手伝ってもらい、アンケートに答えることもできます。

＜問い合わせ先＞

埼玉県教育委員会 特別支援教育課 教育環境整備推進担当

電話：０４８－８３０－６８８９

メール：a6880-05@pref.saitama.lg.jp